

令和3年度中井町環境審議会議事録

開催日時 令和4年1月14日(金) 13時30分から

開催場所 中井町役場 3階 3A会議室

出席委員 尾上輝美、相原尊行、小山内健一、相原榮司、上原道由、鶴井淳
藤吉正明、小澤勲、人見孝

事務局 環境上下水道課 須藤課長、井上班長、藤澤班長、綾部主事

1. 開会(須藤環境上下水道課長)

この度は、中井町環境審議会委員をお引き受けいただきまして誠にありがとうございます。令和3年度より委員をお引き受けいただいた方もいられますので、簡単に審議会について説明させていただきます。中井町環境審議会は町環境基本条例に基づき設置され、町長の諮問に基づき環境基本計画の策定及び変更や環境の保全に関する事項を調査、審議し意見を述べることの出来る機関となっています。また、計画に定める各種施策の点検・評価を行っており、担当課による一次評価及び環境基本計画推進委員会による二次評価がまとまりましたので、本日はこれらについて総合的なご意見をお願いします。また、本来であれば8月9月頃に開催しておりましたが、コロナ感染症等から開催が遅くなってしまったことについてはお詫び申し上げます。

なお、本日は委員の過半数の出席を頂いていますので、中井町環境審議会規則第4条第2項の規定により、本会議は成立します。

では、改選後初めての会議になりますので、委員の皆さまに自己紹介をお願いします。

(各委員自己紹介)

2. 委嘱状の交付

机上配布とした。

3. 会長及び副会長の選出

審議会規則第3条第1項の規定に基づき、委員の互選により藤吉会長、古宮副会長を選出した。

4. 議事

審議会規則第4条1項の規定により、会長が議長となり議事を進行する。

(1) 中井町環境基本計画の概要について(事務局より説明)

小澤委員 現状と課題の欄で現状の数値にばらつきがあるがこれは最終的にやっ

た年度を反映しているのか。

事務局 環境基本計画を作成した（2018年）の最新のデータとなっております。

藤吉会長 私のほうからも一点伺いたいが、目標とあるがこの目標値は、事務局で設定したのか、それとも環境運営委員会で検討し設定をしたのでしょうか。

事務局 環境基本計画の作成時に事務局で案を出し、環境審議会で話し合い目標値を設定しました。

相原尊委員 SDGsとはどのような意味ですか

事務局 持続可能な開発目標として世界で17の目標を定めている。詳しくは、計画の6ページに記載されています。また、各事業とSDGsに定める目標との関係は計画の26ページに記載のとおりです。

SDGsには17の目標が設定されており、本計画ではそのうち7つの目標に向けて事業を推進していくこととなります。

(2) 中井町環境基本計画の点検・評価について

5つの環境像に分けて、事務局より説明。

① 地球温暖化対策の推進について

藤吉会長 目標件数が、太陽光補助金が10件となっているが、蓄電池やHEMSも含まれている。技術の発展により、太陽光パネルに関連するものも補助の対象とし件数を記載しているのか。

事務局 町では、この3種類に補助金を出している。太陽光発電で電気を作り、蓄電池で電気を貯め、HEMSでバランスよく電気を使用するよう管理をしているので、セットで設置する方も多い。

上原委員 1-4で、1次評価は、Aとなっているが、2次評価でB-2となっており、ずいぶん開きがあるが担当課としてはどう見ているのか。

事務局 地球温暖化ガスの排出量ですが、中井町独自の排出量を出すには、町では測定ができないため、委託をしなくてはならなくなり費用が掛かるため、現在は、環境省のホームページに掲載されているデータを使用し

ています。数値自体は、減少しているが一番新しい情報で平成30年度となってしまうため、このような開きとなってしまうと事務局ではとらえております。

② 循環型社会の実現について

鶴井委員 事業 N02-2 のように前年度実績が未実施の場合は、なぜ未実施だったのか理由等の記載がないと評価の仕様がでない。次年度からは、未実施だったならなぜ未実施になってしまったのかを記載していただきたい。

事務局 はい。次年度からは、未実施の場合は記載するようにします。

小澤委員 近年、中井町のごみの排出量はどのような状況なのか。公民館や改善センターを活用して、資源物等のストックハウスを作る等の考えはないのかを伺いたい。秦野市の場合は、公民館等で実施しており利用者も多い。また、雨の日には、紙類等を出せないのもそういった面でも利用される方がいる。

事務局 まず、家庭ごみにつきましては、年々減少傾向にあります。しかし、事業系のごみについては、事業所の数も増えてきているのもあり、増加傾向にあり、その中でも、老人施設などから排出される紙おむつがかなり多い。おむつのリサイクルなども研究されており、東部清掃組合の構成3町でも議論をしているところです。次に資源ごみのストックハウスですけれども、本町においても雨の時の紙類、段ボール類、衣類が課題となっており、特に衣類ですが、雨の日に回収するとリサイクルできなくなり結局焼却しなければならなくなってしまう。ストックハウスについては、今後検討していきたいと思っております。

秦野市で設置されているストックハウスのごみの回収は、家庭ごみ又は事業ごみの収集のどちらで行っていますか。

小澤委員 秦野市の場合は、家庭ごみの回収で行っております。公共施設は、場所を提供しているだけとなります。

相原尊委員 コロナ過で家にいることが多くなったが、それも含めて家庭ごみは減少しているのか。

事務局 コロナの関連では、若干増加傾向にあります。

③ 自然環境の保全について

相原榮委員 森林等保全事業について、神奈川県水源環境保全再生計画として整備をしているが、いつごろまで計画があるのか。それと、令和3年度についてはどこを整備しているのか。

事務局 県の水源の森林づくり事業というのが令和8年度までとなっております。令和3年度については、2年度行った鴨沢地区の続きを35ha行っています。森林づくり事業は、5年で一つの計画となっております令和4年度からの計画は古怒田地区を予定しております。

相原尊委員 大体それで終わりですか。

事務局 古怒田地区は終わります。5か年計画が4期ありまして今まで10ha以上のまとまった森林について整備をやってきまして古怒田地区でほぼ終わりとなります。

相原榮委員 助成金は毎年県からあるのか。

事務局 5か年で整備するところの計画を県に提出し、年度ごとに実際に整備したところの清算をしております。

尾上委員 荒廃農地等活用事業で、私と相原委員は農業委員会に入っており、いろいろ対策をとっているがなかなか荒廃農地が減らないのが現状です。土地の所有者も耕作に対して魅力を感じておらず農業全般として、町で力を入れていただけたらなと思います。

藤吉会長 荒廃、遊休農地を減らすというのに新規就農者数を増やすという取り組みもあるかと思いますが、中井町での取り組みや実際新規就農者がどれくらいいますか。

尾上委員 神奈川県が農地中間管理機構という制度を作り、賃借の仲介をやっているが機能していないのが現状です。

相原榮委員 農産物収穫体験事業が昨年度は中止となってしまったが、令和元年度に稲作体験事業とミカン狩り事業を行いました。

相原尊委員 昨年、友人たちと空いている田んぼを借りて稲作をしたが、大変だったから今年はやらないと断られてしまった。いかに楽しくやるかも大事だし、やりたいと思っている人を探すのも大事なことだと思う。

藤吉会長 町民の方が、畑をやりたいとか言ったらふれあい農園とかを貸し出すとかはやっていますか。

事務局 はい。

尾上委員 最近は、イノシシなどが畑を荒らしてしまうので、農地を借りて家庭菜園などをやっていた人が離れて行ってしまっている。

藤吉会長 新規就農者数は、どうなっていますか。

事務局 細かい数字は、所管課ではないのでわからないが、何人かは就農しており実績はあります。町でも力を入れている部分でもあり、家や農地を貸し出したりしておりそれを利用している人が7、8名はいたと思う。ただ耕作放棄地となると車では行けない所など条件の悪いところがどんどん荒れて行ってしまっている。

相原榮委員 新規就農者には、最長5年間で年間150万円の補助金が出て、現在15人くらいが利用している。

相原尊委員 農作物を売りたいと思っても販売するところ現状あまりない。企業と連携を組んで販売をする場所を作ってあげることが大事である。

上原委員 河川の関係ですが、管理は神奈川県土木事務所になるかと思いますが、中村川の道路側の草が伸びてしまっていて、安全上または景観上にも支障をきたしているが町としてはどのように考えているか。

事務局 町の所管課としては、まち整備課が担当しています。町民の方から道路や河川についてそのような連絡があると県に連絡をして対応をしている状況です。また、県の整備する回数も減っているような気がします。

④ 生活環境の保全について

尾上委員 町内一斉清掃は、昨年中止となったと記載していますが、北窪自治会は、自主的に有志が集まり春と秋両方とも行った。

藤吉会長 実際に行った自治会とかは、町のほうでは把握しているのか。

事務局 活動後のごみの収集を行っているので、回収の連絡を頂いている自治会については把握しています。

相原尊委員 商工会とは、別の組織でゴミ拾いのボランティア活動を行っているが、グリーンテクなかいの裏側で積み込みを待つトラックの運転手が待つ時間が長いのでペットボトルや弁当のかすをかなり散らかしている。でき

れば、看板等の対策をお願いしたい。

事務局 グリーンテク内も町内一斉清掃に合わせて環境をよくする会で清掃を行っている。近年はコロナで活動はできていないが、トラックの対応については周知をお願いしています。また、クリーンウォーキング事業でグリーンテク内のごみを拾いながら歩くイベントも行っていました。それもできない状況であります。

上原委員 工場排水調査ですが11事業者となっているが排水量によって選定しているのか、また、ローテーションで検査する3事業者をまわしているのか。

事務局 まず対象となる事業者ですが、鉱油類、プラント、コーティング業、食品業の下水道に未接続の事業所となります。この事業所を毎年3事業所ずつローテーションで検査しています。

⑤ 環境教育・学習の推進

小澤委員 美・緑なかいフェスティバルは、中止となってしまいましたが、総評にも書かれているように、展示でもよいので公共施設やショッピングセンターなどで環境展に代わるものを開催してもらいたいと思います。

事務局 コロナになる前は、6月の環境月間に合わせて改善センターと井ノ口公民館で生ごみ処理機の展示等環境展みたいなものをしていました。展示スペースの問題もありますが、少しでも町民の目に留まって普及できればと思っております。

藤吉会長 開催時期が遅くなったとのことだが、本日出た意見については、令和4年度に向けて改善をしていくのか、もしくはもう少し後に改善していくのかどちらになりますか。

事務局 令和4年度で対応できるところは対応させていただき、できない所については、順次対応させていただきます。

(3) 今後のスケジュールについて（事務局より説明）

本日の内容に基づき、議事録と意見書を委員長と事務局でまとめ、今月中を目途に皆様に送付します。

その後、町長あてに意見書を提出し、また、議事録は町ホームページ公開します。次回の開催につきましては、例年通り7月8月あたりに開催する予定です。（8月9月の誤りでした）